

保護者の皆様へ

5月に続く臨時休校に向けて



5月の一ヶ月が、再度休校になりました。

これまで、2ヶ月休校が続いた子供たちは、気持ちも体も疲弊し、生活にも影響が出てきているのではないかと心配しています。

再度の休校に入る前に、気持ちや学習・生活等、仕切り直しをし、新しい気持ちで次の休みに向かわせたいと考えました。5月1日の臨時登校日には、その仕切り直しを掲げ、職員で子供たちを迎えました。

合いことは“ピンチをチャンスにチャレンジに”

5月の境目を、いろいろな取組をリフレッシュし、子供たちが新しいスタートができるチャンスと捉え、効果的なことを取り入れていきたいと考えます。

1 子供たちに規則正しい生活と学習を

- ①チャレンジ時間割で、学校と同じような時間帯で学習できるようにする。
 - ・学習内容は、新しい学年の内容も取り入れる。(図工、音楽等の技能教科も)
 - ・毎日のふり返りを入れる。保護者の見取りの欄も設け保護者の協力も仰ぐ。
- ②登校日を設け、心・体・学習等の様子を確認する。(5月1, 15, 29日)
 - ・心・生活アンケートの実施。 ・次の時間割(取り組む内容)の説明

2 保護者の皆さんとつながる

- ①ホームページや安心メールの活用
 - ・学校の取組は、ホームページで紹介していく。
(安心メールからホームページにつなぐリンク作成)
 - ・臨時休校～学校便り～で、先生方が子供たちを思っていること、再開に向けての準備を頑張っていること等を報告していく。(校長以外の職員からも)
- ②連休中は、おうちで過ごすメニューを提案する。(感染防止対策)
 - ・お手伝いチャレンジカードを使い、家庭での活躍の場をつくる。
自分のふり返り、家族の励まし → 自尊感情の向上につなげたい
- ③保護者向けに、教育相談アンケートを安心メールで行う。(甲佐町共通)

3 先生たちと新しい取組を始めます

- ①ハングアウトの活用(情報共有ブラウザー)
 - ・毎日の朝会をハングアウトで共有。
- ②各教科3分動画の作成
 - ・時間割に動画で説明の部分を取り入れ、
ホームページに貼り付け、その時間の学習の説明に使っていく。
- ③先生方の作戦会議はテラス会議で(三密防止)
- ④これから先の行事の検討・学習内容の精選



学習や生活等の見取りをお家の方にもご協力をお願いしているところですので。皆様と力を合わせ、この5月を乗り越えたいと思います。